《コロナワクチン接種をこれまでに受けた方々へ》

原因不明の体調不良、自己免疫疾患、極度に進行の早い癌(**ターボ癌**)、

ヤコブ病(狂牛病)の発症が危惧されます。

いつ発症するか分かりません。将来に備えて以下のことをお勧めいたします。

- ① ワクチン接種証明書の保管
- ② 体調に変化があったときは常に記録(メモ)をとり保管 🖫 🕮
- コロナワクチン接種の前の健診やドックのデータを保管

将来何かあったときの裁判資料として必要になります。

『薬害事件裁判』に備えましょう。

(2023年3月29日作成・4月1日改定)

医療法人社団心 ほんべつ循環器内科クリニック

> 藤沢明徳 理事長

コロナワクチン(mRNAワクチン)についての知見 2022年7月現在で分かっていること

- には無効。むしろマイナス効果しかない。
 - → 打てば打つほど感染します!
- ② 重症化予防効果はじめの1~2ヶ月だけ。 その後はマイナス効果。
 - → 打てば打つほど死亡します!
- ③ 正常な免疫の学習、整調を妨害します。

→ 打てば打つほど免疫力低下! 自然界の中で生きていけない身体になります!

2個ワクチン (オミクロン対応ワクチン) についての知見 2023年3月現在で分かっていること

- ① 2年半前の武漢株対応ワクチンなので、現在のオミクロン株 ①「抗原原罪」のため武漢株抗体ばかりが作られ、感染予防効果 は期待できません。免疫抑制を起こすIgG4も大量に産生。
 - 打てば打つほど感染します!

 - ② mRNAワクチンの頻回接種で免疫機能はボロボロに。
 - **→ 打てば打つほど死亡します!** ターボ癌の発生も増加します!
 - ③ スパイクタンパクを作る細胞が自分の免疫で攻撃されます。
 - → 打てば打つほど自己免疫疾患や不妊症の発生率上昇!

こんな毒物を"ワクチン"と称して接種する事業は即時中止! 子ども達にまで接種を勧めることなど言語道断ですび

《オミクロン株対応2価ワクチンの本当の話》

- ※オミクロン株対応2価ワクチンの特例承認にかかる申請段階において
- ・ファイザー社のBA.1対応型ワクチンの安全性については、55歳を超える者(301名) を対象に、接種後7日間の副反応の発現状況を評価したものです。
- ・ファイザー社のBA.4-5対応型ワクチンについては、ヒトでの臨床試験データは得られ ていません。有効性においては、マウスを用いた非臨床試験結果が確認されています。
- ・モデルナ社のBA.1対応型ワクチンの安全性については、18歳以上の者(437名)を対 象に、接種後7日間の副反応の発現状況を評価したものです。
- ・従来型ワクチンの有効性は、短期間であることが分かっていますが、オミクロン株対応 2価ワクチンの有効持続期間は不明です。
- ⇒ ①子供での安全性は確認されていない
 - ②ファイザー社のBA.4-5対応型ワクチンはマウスでの臨床データしかない
 - ③オミクロン株対応ワクチンは効くか効かないか効果は不明

こんな条件で承認された製剤に、自らの命をかけますか?

子ども達を実験台にさせますか?

とれまでにコロナワクチン後遺症の治療を受けた方。 コロナワクチン後遺症かもと感じる方へ

当院ではコロナワクチン接種後の長引く体調不良(ワクチン後遺症)に対する治療を行っています。ワクチン接種直後だけでなく、半年、1年以上経ってから発症するケースがあることも分かってきました。またコロナ感染を契機に発症することもあります。

「コロナ後遺症」と報道されている症例のほとんどはワクチン後遺症であることも解明されています。

これまでにワクチン後遺症として治療を受けた方は、法律に従って<u>「予防接種後健康被害救済制度」</u>の申請を行うことをお勧めします。認定されると医療費の補助を受けることができます。



コロナワクチン後遺症は史上最悪・最大の『薬害事件』です。

当院では新型コロナワクチンの副反応情報を「独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 (PMDA)」へ報告しています。医師には報告義務があります。患者自身やその家族が報告することもできます。これまでにワクチン後遺症治療を受けられた方、ワクチン後遺症かもと感じる方は、ワクチン接種証明書を持参のうえご相談ください。



新型コロナワクチン接種の184件を認定 - 厚労省が健康被害審査第 一部会の審議結果公表

3/17(金) 20:40 配信 📮 244 😊 😊 🕥



厚生労働省は17日、疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会新型コロナウ イルス感染症予防接種健康被害審査第一部会の審議結果を公表した。新型コロナワクチン を接種した213件について、予防接種と疾病・障害などとの因果関係を審議した部会は、 184件を認定、28件を否認、1件を保留とした。【新井哉】

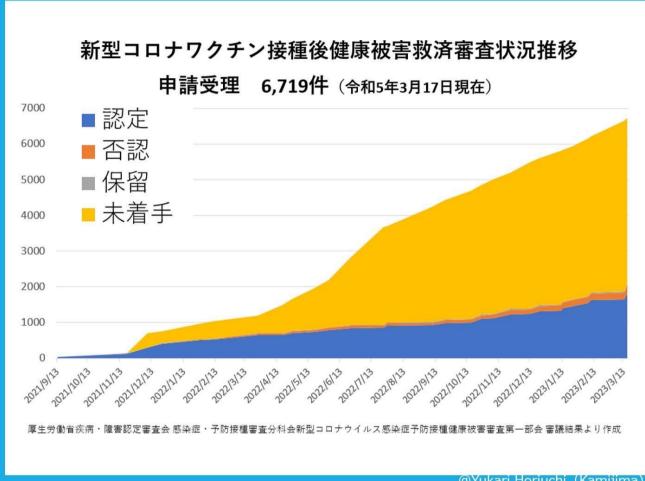
今回の審議(10-40歳代)で認定された184件の年齢別では、40歳代が55件で最も 多く、以下は、30歳代(50件)、20歳代(42件)、10歳代(37件)の順だった。

疾病・障害名については、痰、嘔吐、嘔気、微熱、頭痛、薬疹、腰痛、発熱、動悸、下 痢、悪寒、脱水、浮腫、尿閉、腫脹、熱感、脱力、口渇、咳嗽、腹痛、胸痛、皮疹、頻 脈、不眠、失神、脳出血、心筋炎、心膜炎、倦怠感、蕁麻疹、脱力感、脱水症、脊髄炎、 めまい、息切れ、肝障害、しびれ、関節痛、呼吸苦、筋肉痛、中毒疹、口内炎、めまい 症、痙攣発作、帯状疱疹、心窩部痛、心房細動、食欲不振、手足脱力、多関節痛、多形紅 斑、易疲労感、左肩部痛、ふらつき、呼吸困難、被殻出血、急性心膜炎、急性心筋炎、急 性咽頭炎、緊張型頭痛、咽頭違和感、肝機能障害、上肢の疼痛、全身倦怠感、前庭神経 炎、多発関節痛、立ちくらみ、呼吸困難感、両上肢脱力、胸部不快感、左上腕発赤、手足 しびれ、外陰部潰瘍、左扁桃腫大、けいれん疑い、痙攣重積発作、左上肢しびれ、両手し びれ感、末梢神経障害、無菌性髄膜炎、リンパ節腫脹、尺骨神経障害、頚肩腕症候群、過 換気症候群、心膜炎の疑い、IgA血管炎、右上肢違和感、蕁麻疹の増悪、咽喉頭違和感、 左後頭神経痛、てんかん発作、右肩関節周囲炎、前庭神経炎疑い、両手足のしびれ、急性 心膜心筋炎、神経障害性疼痛、神経調節性失神、左顔面神経麻痺、冠攣縮性狭心症、多形 滲出性紅斑、血球貪食症候群、IgA腎症増悪、急性心筋炎疑い、心筋心膜炎疑い、左肘部 管症候群、左尺骨神経麻痺、気管支喘息発作、左橈骨神経損傷、気管支喘息増悪、体動時 呼吸困難、咽喉頭異常感症、左橈骨神経障害、左上腕皮下膿瘍、全身性環状紅斑、一過性 意識障害、左肩関節周囲炎、アナフィラキシー、急性虚血性大腸炎、気管支喘息の増悪、 右手しびれ・脱力、血管迷走神経反射、頸部リンパ節腫脹、急性心筋炎の疑い、アレルギ 一性皮膚炎、アレルギー性蕁麻疹、末梢神経障害の疑い、接種側の指感覚異常、末梢神経 障害性疼痛、両上肢末梢神経障害、左腋窩神経損傷疑い、急性アレルギー反応、咽頭・鼻 アレルギー、左頸部リンパ節腫脹、左網膜静脈分枝閉塞症、末梢性神経障害性疼痛、 ギラ ン・バレー症候群、心因性てんかんの再発、左末梢性顔面神経麻痺、右網膜動脈分枝閉塞 症、左手・左足趾のしびれ、左上下肢末梢神経障害、急性散在性脳脊髄炎疑い、左上腕筋 膜炎・筋炎疑い、アナフィラキシー様症状、ギラン・バレー症候群疑い、免疫性血小板減 少性紫斑病、アナフィラキシーショック、フォークト-小柳-原田病、左上腕腋窩神経不全 損傷の疑い、両手関節・手指関節・前腕・左足関節-足背痛を挙げている。184件の請求 内容の内訳は、いずれも「医療費・医療手当」となっている。

今回の審議結果を含め、これまでに6,719件の進達を受理し、このうち1,829件を認定、219件を否認、32件を保留としている。

新型コロナワクチン接種後健康被害救済審査状況

- ・未着手が7割で、今後増加することが予想される。
 - ・審査された9割近くが認定されている。



@Yukari Horiuchi (Kamijima)

新型コロナワクチン接種後健康被害救済審査状況 申請受理 6,719件 (令和5年3月17日現在)



厚生労働省疾病・障害認定審査会 感染症・予防接種審査分科会新型コロナウイルス感染症予防接種健康被害審査第一部会 審議結果より作成

年同月を上回った。

死者数は冬季に増える傾向に

10万3622人で、各月とも前

増。22年1~10月の合計は

り。21年の合計は11万9643

○で前年比4665人 (4・1

の死者数は折れ線グラフの通

態統計を基にまとめた東北6県

河北新報社が厚労省の人口動

ぞれ9703人、1万1054 8月と22年10月で夏や秋。それ あるが、増加が目立つのは21年

へと前年同月を各10%前後上回

明するが、新型コロナ以外での 分かった。厚労省は新型コロナ の東北6県の死者数が、それぞ れ前年を大きく上回っているこ 原因究明を求める声が上がって 死者が多数を占めることから、 ウイルスの感染拡大が一因と説 とが厚生労働省の公表データで 2021年と22年(10月まで

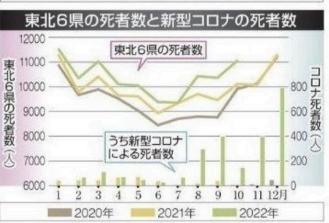
2年も出 (10月、16・8%

感染と関連? 究明求める声

東北のタ

増)や秋田(9月、15・4%増)、 後最多。20年の死者は19年より 死者は143万9856人で戦 県で秋季に、前年同月より15% れる「ウイルス干渉」で、感染 行で他のウイルス感染が抑制さ 少なかったが、新型コロナの流 データによると、21年の全国の 前後も多い月があった。 宮城(9月、14・0%増) ためとみられる。 **征による死者が全体的に減った** 厚労省が22年9月に発表した 一方、国立感染症研究所が推

> 21年、22年 1 ~10月



実際の死者数から、 過去のデータを基 に統計的に予測された死者数を差し引いた数値。 感染症の流行時に算出される数値は、その感染症が社会 に及ぼす影響の大きさを見る指標の一つとされる。日本 では国立感染症研究所が分析、公表している。

加藤勝信厚労相は22年11月の えており、ワクチンの効果も疑 本で新型コロナによる死者が増

状況も見られる。東北全体の死 回接種以上)が世界最多級の日 当たりのワクチン追加接種 ない」と指摘。「人口100人 型コロナによる死者の数倍多 い小島勢二名古屋大名誉教授は 10月は、うち新型コロナによる 者が1万1054人だった22年 に新型コロナの感染拡大が影響 く、感染拡大だけでは説明でき など複合的だが、超過死亡は新 る割合も15・6%にとどまる。 月からの増加分940人に占め 死者は棒グラフの通り147 している」との見方を示した。 (1・3%) と少ない。 前年同 に観察されており、要因の一つ 死因は新型コロナのほか老衰 遺伝子治療やワクチンに詳し ただ、この説明に該当しない

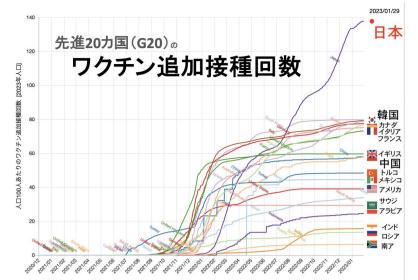
力3163人に上る。 同じ月数 か目立つ。コロナ下の21年1月 計する超過死亡=2=も、増加 比較した場合、コロナ禍前を 22年9月で4万8765~13 差がある。 0~1万4461人で、大きな 含む19年4月~20年12月は99

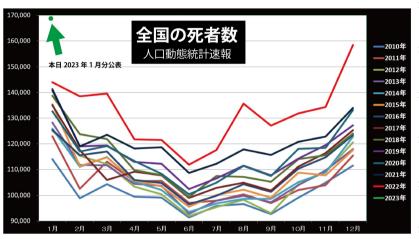
参院本会議で「超過死亡のピー ノは新型コロナ流行のピーク時

問だ。政府は詳しく分析するべ

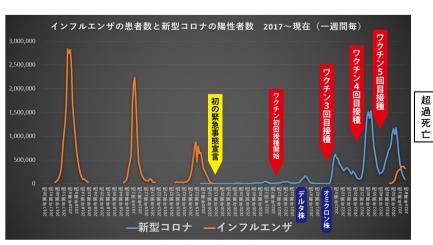
きだ」と訴える。

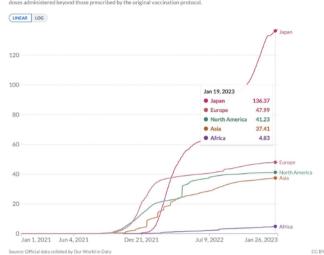
(5)



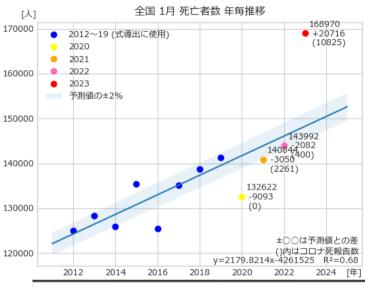








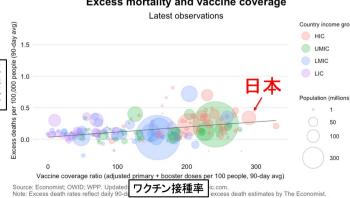
COVID-19 vaccine boosters administered per 100 people





超過死亡とワクチン接種率

Excess mortality and vaccine coverage



Source: Economist; OWID; WPP. Updated ワクチン接種Note: Excess death rates reflect daily 90-d.d Vaccination measured by total vaccine coverage ratio, which is the booster dose per 100 people. Primary doses have been converted population-weighted regression. Color: World Bank income groups